

第5章 景観ガイドライン

5-1 概要

景観計画に基づく既存の景観形成基準について、これまでの実績や先進事例について写真付きで解説します。また、「景観まちすじ」、「景観まちかど」については、罰則等のない任意で御協力をお願いする景観ガイドラインを新たに設けます。より一層の景観形成のために御協力をお願いします。

5-2 景観形成基準と景観まちすじの景観ガイドライン

5-2-1 建築物及び工作物

(1) 位置

景観形成基準

基準	[地区共通]
	① 道路に面する建築物の外壁は、まちなみの連続性や、公共的空間を確保するため、また周囲の建築物等との調和するため外壁の後退距離を適宜定める。
事例	[大浦 A ゾーン・常盤ゾーン、臨海ゾーン]
	① 建築物の外壁は、道路、公園緑地、広場等の公共の場から港への眺望を遮らない位置とする。



(長崎市南山手町)

壁面後退された空間に植栽や屋外広告物、ベンチ等が設置され、賑やかな雰囲気を形成している。



(長崎市尾上町)

デザイン調整により、長崎駅のホーム端から長崎港を眺望できるよう配慮された県庁舎周辺の建物配置。



(長崎市大浦町)

マンションの壁面を後退させることで、隣接する旧長崎英国領事館への景観を楽しむことができる路地を整備。



(横浜市元町)

1階の壁面後退により生み出された空地と道路とが一体的にデザインされ、賑わいのある街並みを形成している。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観法及び景観条例に基づく基準

望ましい景観

景観ガイドライン

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

基準

[景観まちすじ共通]

- ①眺望景観、歴史的建造物への景観の支障となる位置に建築物や工作物を設置しない。やむを得ず設置する場合は、配置や形態を工夫して部分的にでも眺望できるようにする。

[シンボルロード景観まちすじ、賑わい景観まちすじ]

- ①道路に面する1階部分をセットバックすることで、道路空間と一体となった賑わいのための空間を設けるよう努める。
- ②裏配線等により、無電柱化を推進する。



(長崎市東山手町)

背の低い塀で囲まれており、歴史的建造物への眺望が確保されている。



(長崎市常盤町)

ホテルの1階部分をセットバックし、通路として整備することで歩行者の安全を確保。



(長崎市大浦町)

ホテルの前面をセットバックし、洗練された緑地として整備している。



(京都市：今後の無電柱化の進め方)

メインストリートの裏側に電線を移設(裏配線)することで無電柱化を行い、歴史的建造物を際立たせている。



(北海道函館市)

無電柱化により港への眺望が強く印象付けられる。



(埼玉県川崎市)

道路が狭いことから、敷地内に収められた無電柱化のトランスボックス。

(2) 高さ

景観形成基準

①各ゾーンの高さは以下に示す。

ゾーン名	位置・高さに関する景観形成基準内容
東山手ゾーン	・高さは13m以下とする。 ・建築物の階数は、地上3階以下とする。
大浦Aゾーン	・高さは30m以下とする。 ・建築物の外壁は、道路、公園緑地、広場等の公共の場から港への眺望を遮らない位置とする。
大浦Bゾーン	・高さは13m以下とする。
南山手Aゾーン	・高さは13m以下とする。 ・建築物の階数は、地上3階以下とする。
南山手Bゾーン	・高さは10m以下とする。 ・建築物の階数は、地上2階以下とする。
常盤ゾーン	・高さは20m以下とする。 ・建築物の外壁は、道路、公園緑地、広場等の公共の場から港への眺望を遮らない位置とする。
松ヶ枝埠頭ゾーン	・高さは国道499号、臨港道路の道路区域を境界とする山手側の範囲内は、20m以下とする。 ・高さは国道499号、臨港道路の道路区域を境界とする海側の範囲内は、12m以下とする。 (ただし、水平線から90mの範囲内は、海側0mから12m以下とする)
臨海ゾーン	・高さは20m以下とする。 ・建築物の外壁は、道路、公園緑地、広場等の公共の場から港への眺望を遮らない位置とする。
浪の平鍋冠山ゾーン	・高さは10m以下とする。
伝統的建造物保存地区	・建築物の階数は、地上3階以下とする。 ・高さは13m以下とする。

基準

事例



(長崎市松が枝町/長崎市都市景観賞)

景観計画の建物高さ規制によって、南山手からの眺望景観に配慮して低く設計された長崎港松が枝国際ターミナル。



(長崎市南山手町)

どんだん坂のある南山手地区では伝建地区や景観計画の建物高さ制限によって、長崎港への眺望が保全されている。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

(3) 形態・意匠

景観形成基準

基準

【地区共通】

- ① 居留地の洋風の雰囲気を受け継ぐ。
- ② 仕上げの材料は、周囲の景観と調和したものとする。
- ③ 道路に面し、駐車場等の開放された空気を設ける場合は、周囲の景観に調和した門、塀又は生垣等を設置する。
- ④ 高架水槽、空調屋外機などの建築物の付帯設備は、道路等から望見される場所（屋上を含む）に設置しない。やむを得ず設置する場合は遮へいし、周囲の景観に調和するものとする。
- ⑤ 自動販売機は、建物等の中に組み込むか、又は、周辺景観と調和する意匠、形態、色彩とする。



(長崎市松が枝町)

縦長の窓や素材等に洋風の意匠を採用した消防施設。



(長崎市松が枝町)

木造洋館に多く用いられる罫戸が設けられた消防関連施設。

事例



(長崎市東琴平2丁目)

居留地時代の歴史的建造物で使用されたレンガを再利用したとされる家屋。



(長崎市松が枝町)

駐車場と道路の境界に設置された石材風の化粧型枠を使用したRC塀。



(長崎市南山手町)

斜面地の特性を利用して、法面と建物間に隠された水槽。



(福岡県柳川市)

景観に配慮してダークブラウン色で塗装された自動販売機。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観形成基準

基準

[東山手ゾーン]

- ① 建築物の屋根は、原則として2方向以上の傾斜屋根とする。屋根の勾配は、10分の3以上とする。
- ② 建築物の軒は、周囲の伝統的な軒形態と調和させ歴史的風致を損なわないものとする。

[大浦Bゾーン]

- ① 建築物の屋根は、原則として傾斜屋根とする。屋根の勾配は、10分の3以上とする。

[南山手Aゾーン]

- ① 建築物の屋根は、原則として2方向以上の傾斜屋根とする。屋根の勾配は、10分の3以上とする。
- ② 建築物の軒は、周囲の伝統的な軒形態と調和させ歴史的風致を損なわないものとする。

[南山手Bゾーン]

- ① 建築物の屋根は、原則として2方向以上の傾斜屋根とする。屋根の勾配は、10分の3以上とする。
- ② 建築物の軒は、周囲の伝統的な軒形態と調和させ歴史的風致を損なわないものとする。

[浪の平鍋冠山ゾーン]

- ① 建築物の屋根は、原則として傾斜屋根とする。屋根の勾配は、10分の3以上とする。

事例



(長崎市南山手町)

銅板葺き風の勾配屋根を乗せ、バルコニーを回した洋風の現代RC集合住宅。



(長崎市東山手町)

煙突のある洋館風の傾斜屋根とし、居留地らしいバルコニーを設けたRC建造物。



(長崎市東山手町)

傾斜屋根を組み合わせ、居留地らしいバルコニーを設けた現代RC集合住宅。



(長崎市東山手町)

寄棟屋根に下見板張り風の仕上げとし、色彩をダークブラウン色でまとめた小規模倉庫。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観ガイドライン

基準

[景観まちすじ共通] 鉄筋コンクリート等の建築物

- ①ファサードを適度に分節し、圧迫感がないようにする。
- ②近景だけでなく、遠景や眺望を意識したデザインとする。
- ③仕上げの材料は、レンガ、石、漆喰とすることとし、古い建材を積極的に再利用する。
- ④屋根は、パラペットに勾配を設けて屋根風に処理するのではなく、屋根を乗せて軒を出す。
- ⑤交差点にある建築物は、交差点に接する部分の隅切りを行い、角を生かしたデザインとする。



(長崎市浜町)

ファサードを分節する列柱に加えて、縦長の窓、バルコニー、網代天井など、古典的な洋館の意匠が凝らされた比較的小規模な病院。



(長崎市小ヶ倉町/長崎市都市景観賞)

眺望景観を意識して、歴史的建造物である活水学院のデザインを踏襲し、屋根を乗せて軒を深く出した大学の校舎。

事例



(長崎市魚の町/長崎市都市景観賞)

仕上げは低層部に石材、高層部にレンガタイルを使用し、縦長の窓とバルコニーを設け、マンサード屋根とした洋風のRC建築物。



(長崎市南山手町)

勾配屋根を乗せた洋風の意匠の建築物が通りに建ち並ぶことで、居留地らしい異国情緒を感じる町並みが形成されている。



(長崎市南山手町)

歴史的建造物(旧オルト住宅)の母屋の軒(左)と附属屋の軒の形態(右)。



(長崎市魚の町/長崎市都市景観賞奨励賞)

建物の角にステンドグラス窓や入口が設けられ、印象的な交差点の景観を形成している歴史的建造物(長崎銀行本店)。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観ガイドライン

基準

〔景観まちすじ共通〕木造建築物

- ①仕上げの材料は、下見板、レンガ、石、漆喰とし、古い建材を積極的に再利用する。
- ②屋根は寄棟とし、葺材は棧瓦葺又は本瓦葺とする。
- ③軒は、軒先飾り等を用いた伝統的な形態とする。
- ④窓は、縦長を基本とし、鎧戸等を設けた古典様式窓等とする。
- ⑤1階にはテラス、2階以上には列柱式のベランダを設け、伝統的な意匠を施す。
- ⑥煙突を設ける。



1階をテラス、2階をベランダとし、2連の列柱でまとめている歴史的建造物（活水学院同窓会館）。



ベランダを兼ねた玄関ポーチが印象的で、屋根には煙突、縦長の窓に鎧戸、下見板仕上げの歴史的建造物（東山手洋風住宅群）。

事例



列柱間の上部にはスパンドレルが施され、1階にテラス2階にはベランダを設置した歴史的建造物（南山手乙9番館）。



洋風の寄棟屋根、縦長の窓、煙突を配し、全体的に低明度の色彩とした現代木造住宅で、シンボルツリーも目を引く。



洋風の寄棟屋根、縦長の窓、煙突を配し、全体的に低明度の色彩とした現代木造住宅で、シンボルツリーも目を引く。



煙突がある洋館風の傾斜屋根が連なる横浜の居留地の現代木造住宅。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

コラム 設計の一助となる居留地住宅像について

このコラムでは、東山手・南山手地区において新築、改修する場合の目標となる居留地住宅像について考えます。当時造られた建築物と違い、現在の住宅には守るべき法規や条例が存在します。特に東山手・南山手地区景観形成重点地区の範囲については、大部分が都市計画法における準防火地域であり、延焼など被害を抑える対策が必要です。ここでは、建物部位部分ごとの居留地住宅像を示します。

屋根は桧瓦葺きの寄棟型であり、軒の出が少なく軒板を張るのも特徴です。また、日本の床の間と対応し洋館にはマントルピースがあり、そのための煙突は、設けることが望ましいです。

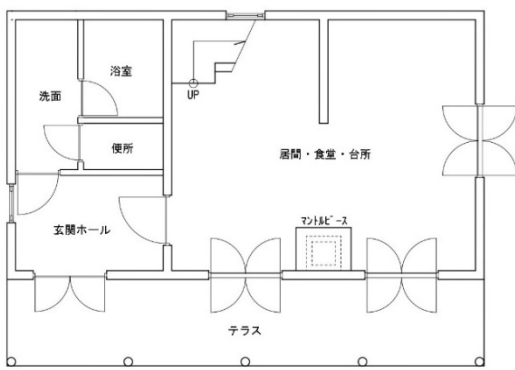
外壁は多くが木造下見板張りです。木造下見板張りとするれば印象は良いですが、防火構造にするには特殊な工法や材料が必要となり、高価なものとなります。これには漆喰壁を活用することで対応ができます。

1階のテラスと2階のベランダは、コロニアルスタイルが最も特徴的な部分です。最低でも1.5m程度の奥行をとり、幅も建物の長辺側の全幅にわたる建物が多く存在します。床は板張りが多いですが、テラスは石張りもあります。天井は菱組み天井が特徴的ですが、延焼のおそれのある部分については対策が必要です。

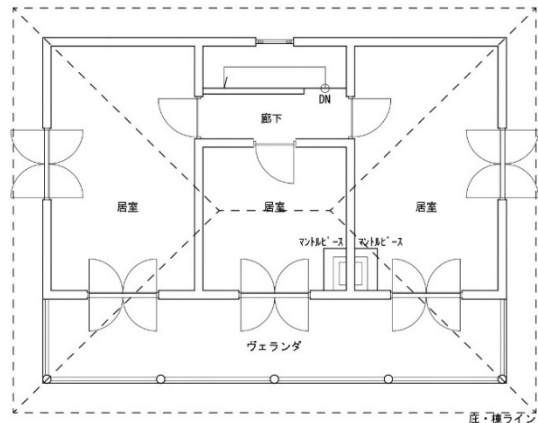
建具については、外開きの鎧戸と、内開きの縦長両開き窓の組み合わせが多く存在します。これらは実際の採用には製作上のハードルが高いため、類似した既製品などを採用する等の検討が必要と思われます。

柱頭柱脚の装飾や軒飾り窓飾り等の様式については、年代や発注者の違いにより、住宅ごとに相違があります。既存の居留地住宅を参考に、意匠的な構成を考え適切に取り入れることが必要です。

これらを踏まえた居留地住宅像の平面図・立面図を以下に示します。



1階平面図



2階平面図

0 1 2 3 (m)



立面図



0 1 2 3 (m)

景観ガイドライン

基準

【景観まちすじ共通】 工作物

- ① 照明灯等の景観上アクセントとなる工作物は、居留地の風情が感じられる洋風の意匠とする。
- ② ①以外の設備等は極力目立たないようなシンプルなデザインとするか、それも難しい場合は遮蔽する。
- ③ 塀の仕上げは安全性に配慮することを前提としてレンガを基本とし、周囲の環境や歴史性を考慮して検討する。コンクリートブロック等は緑化するなどして露出しない。
- ④ 自動販売機は、建物の中に組み込み、やむを得ず屋外に設置する場合は、極力目立たないように工夫するか、「ナガサキタータン」等の長崎居留地のブランディングに資する柄や素材等で装飾する。

【賑わい景観まちすじ】 工作物

- ① 店舗の軒先には、デザイン性の高い日よけテントを設置し、回遊環境の向上を図る。
- ② 公共空間から見える場所に機械式駐車場を設置しない。やむを得ず設置する場合は遮蔽する。

事例



(長崎市松が枝町)

国道 499 号の歩道に設置された洋風の意匠で装飾された街路灯。



(長崎市南山手町)

屋根・軒の形状や下見板張りが特徴的な洋風の意匠の電話ボックス。



(長崎市東山手町)

敷地の裏側や設備を遮蔽するため、周囲の景観に配慮して洋風の木柵を設置。



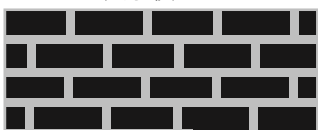
(長崎市興善町)

ヨーロッパ等で普及している、シンプルなデザインの躯体と屋外広告物のバス停。

コラム 煉瓦の積み方

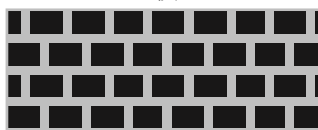
煉瓦の使われるサイズや積み方によって様々な方法があります。このコラムでは、一般的な煉瓦の積み方を示します。

長手積み



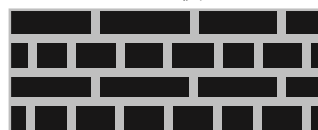
煉瓦の長手のみを一段ごとにずらして積む方式。2枚を並べて使わない限り奥行き（壁厚）が半分になるので、強度的には弱いと言われていました。

小口積み



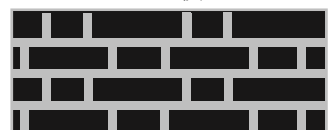
長手積みと逆にレンガの小口だけを一段ごとに交互に積んだ方式。局面などの部分に向いています。

イギリス積み



小口だけの段と一段おきに積む方式。土木の構造物等に使用されます。

フランス積み



一段に煉瓦の長手と小口を交互に積む方式。短い面と長い面で焼き色を変化させると、独特な模様が出てきます。

- 建築物・工作物
- 開発・変更行為
- 屋外広告物
- 夜間景観
- 駐車場
- 仮設物
- 位置
- 高さ
- 形態・意匠
- 色彩
- 緑化
- 用途

景観ガイドライン



(長崎市南山手町)

シンプルなデザインの集合住宅用ごみステーション。



(長崎市南山手町)

ブロック塀からレンガ張りの塀に修景し、周辺の景観に調和している。



(長崎市新地町/長崎市都市景観賞奨励賞)

大型のレンガ風の塀で内部の変電設備を遮蔽し、洋風の金属柵と生垣も加えて設置することで街に潤いを与えている。



(奈良県奈良市)

自動販売機の色を背景となる建物外壁と合わせることで、自動販売機が目立たなくなる。

事例



(長崎市大浦町)

洋風意匠のファサードに低彩度のシックなデザインの日よけテントは、通りの賑わい感を演出し、歩行者を日差しや雨から守る。



(長崎市大浦町)

集合住宅の1階部分をセットバックし、1階駐車場をレンガ風の壁で遮蔽し、通りから車両が直接見えないようにしている。
※公開空地ではない。

(4) 色彩

景観形成基準

[地区共通]

① 基調となる色彩はマンセル表色系において、以下のとおりとする。

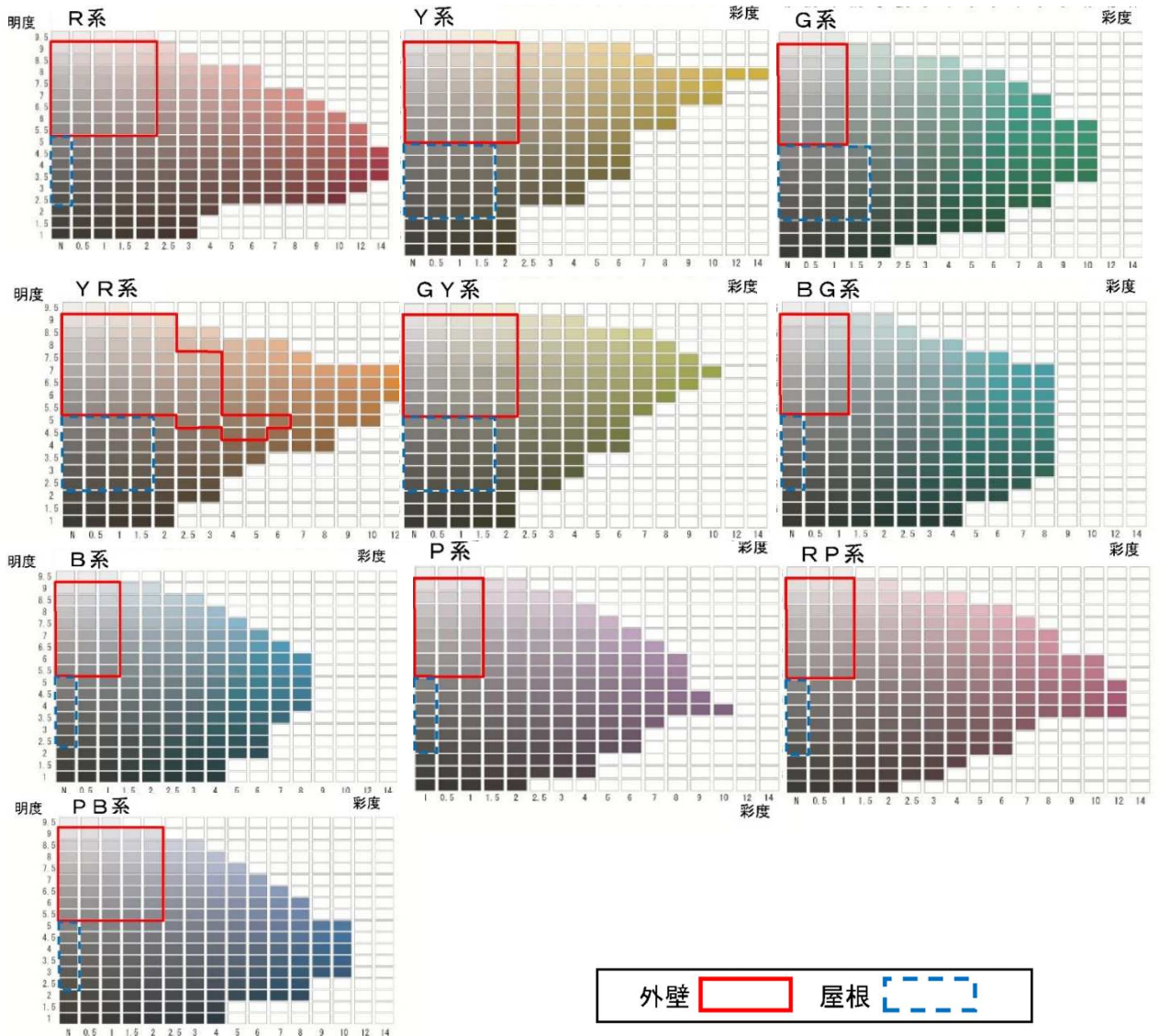
(1) 建築物の屋根

色相	明度	彩度
YR~G 系	2.5 以上~5.0 以下	1.5 以下
N 系	2.5 以上~5.0 以下	-

(2) 建築物の壁面、工作物

色	明度	彩度
R 系、Y 系、GY 系、PB 系	5.5 以上~9.0 以下	2.0 以下
YR 系	4.5 以上~5.0 未満	4.0~5.0 以下
	5.0 以上~5.5 未満	3.0~6.0 以下
	5.5 以上~7.5 以下	3.0 以下
	7.5 超~9.0 以下	2.0 以下
G 系、BG 系、B 系、P 系、RP 系	5.5 以上~9.0 以上	1.0 以下
N 系	5.5 以上~9.0 以下	-

基準



建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観ガイドライン

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

基準

〔景観まちすじ共通〕 建築物

- ① 歴史的建造物が周囲にある場合は、歴史的建造物の色彩に配慮する。
- ② 色相、明度、彩度が大きく異なるものを併せて使用しない。
- ③ 使用する色数は3色以下にする。
- ④ 中高層の建築物は、高層になるほど明度を高めることで圧迫感を軽減する。
- ⑤ 室外機、電気設備、給湯設備、排水設備等の外壁に設置する設備は、外壁の色彩と統一する。
- ⑥ 建築物に付随して擁壁等に取り付ける排水管等は擁壁の色彩に合わせる。



(長崎市松が枝町)

隣接する歴史的建造物（旧香港上海銀行長崎支店）に配慮し、低彩度で塗り替えられたビル。



(兵庫県神戸市)

色彩を低彩度、同系色とすることでまとまりと高級感のある洋風の現代RC集合住宅。



(長崎市南山手町)

モダンなデザインながら、複数棟を低彩度または木材の無垢の落ち着いた色彩でまとめられた児童養護施設。



(長崎市大浦町)

低層部を石張りとし、高層階の色彩の明度を中層階より高くすることで圧迫感を低減している洋風の現代RC集合住宅。



(埼玉県川越市)

建築物の付帯設備の色彩を可能な限り外壁の色彩と合わせることで、付帯設備が目立たなくなり、歴史的建造物が引き立つ。



(長崎市東山手町)

排水管の色彩を背景のレンガ塀の色彩に合わせて、排水管が目立たなくなる。

景観ガイドライン

基準

[シンボルロード景観まちすじ、賑わい景観まちすじ] 工作物

- ①防護柵、街路灯等の洋風意匠で景観上アクセントとなる鋼製工作物については、東山手地区で使用されているライトグリーン（5G9/1程度）色とし、電柱、鉄柱等の景観上アクセントとならないものについては国の基準に基づきグレーベージュ色（10YR6/1程度）とする。
- ②標識等については背面も景観配慮色で塗装する。

[上記以外] 工作物

- ①工作物については国の基準に基づきダークブラウン色（10YR2/1程度）で統一する。
- ②グラバー園内の鋼製工作物についてはダークグリーン色（2.5G3/4程度）で統一する。
- ③標識等については背面も景観配慮色で塗装する。



（長崎市東山手町）

周囲の景観のアクセントとなるライトグリーン色の照明柱。



（愛知県名古屋市）

市街地の景観に溶け込むグレーベージュ色の鋼製工作物。

事例



（長崎市南山手町）

駐車場の様々な工作物をダークブラウン色で統一することで、落ち着いた印象となる。



（長崎市南山手町）

ダークブラウン色の防護柵と電柱は、背景となる緑と調和する。



（長崎市南山手町）

グラバー園内はダークグリーン色の工作物で統一されている。



（埼玉県川越市）

看板の背面も景観構成要素となるため、支柱と同色のダークブラウン色を採用。

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

位置

高さ

形態・意匠

色彩

緑化

用途

景観法及び景観条例に基づく基準

望ましい景観

第5章 景観ガイドライン

(5) 敷地内の緑化

景観形成基準

基準

[地区共通] 工作物

- ① 敷地内はできるだけ緑化する。

事例



(長崎市南山手町)

グラバー園内は美しい草花で彩られ、居留地らしい緑化の模範となる。



(長崎市松が枝町/長崎市都市景観賞)

長崎港松が枝国際ターミナルを屋上緑化し、水辺の森公園と一体的な緑地を形成。

景観ガイドライン

基準

[景観まちすじ共通]

- ① 公共空間から見える庭や空地等は、居留地の風情が感じられる洋風の緑化（ばら等）を行い、美観を維持できるよう適切に維持管理を行う。
- ② 公共空間から見える軒下、テラス、窓にプランター又はウィンドウボックス（ヨーロッパで多く見られる窓辺のプランター）を設置する。
- ③ プランター又はウィンドウボックスを設置する際には、鉢のデザインにも配慮する。
- ④ 既存の樹木は保存することを基本とするが、安全上及び景観上やむを得ないものについては、強剪定や伐採を行う。
- ⑤ 公共空間から見える場所には、防草シートを使用しない。

[シンボルロード景観まちすじ]

- ① 公開空地等にシンボルツリーとなる高木を植樹し、長崎居留地のイメージを印象付ける。

[賑わい景観まちすじ]

- ① 交差点周辺等の人目に付きやすい場所の緑化を推進する。
- ② 緑化と併せてベンチやテーブルを設置し、人が心地よく滞留できる空間を設ける。

事例



(神奈川県横浜市)

ばら等を効果的に植栽し、直線的な石畳の通路が印象的な洋風の庭園。



(長崎市南山手町)

歴史的建造物周辺のばらの植栽を適切に維持管理することで写真スポットとなっている。



(長崎市南山手町)

多くの来訪者が訪れるグラバー通りに隣接している維持管理された洋風の庭園。



(長崎市東琴平2丁目)

空地だった場所を住民が「花広場」として整備し、住環境の向上が図られている。



(長崎市相生町)

プランターのデザインを洋風に統一することで、統一感のある雰囲気を出している。



(ベルギー)

窓際に数多く設置されたウィンドウボックスが町並みに彩を与える。

事例



(長崎市東山手町)

東山手甲十三番館のカナリーヤシは長年保全され、ランドマークとなっている。



(長崎市南山手町)

敷地内のロータリーのクスノキはシンボルツリーとなっている。



(長崎市大浦町) 長崎市都市景観賞奨励賞

角地にシンボルツリーと植栽を設けることで、印象的な交差点の景観を形成している。



(長崎市大浦町)

セットバックした土地を緑化し、ベンチやテーブルを設置することで通りに賑わいを創出している。

景観法及び景観条例に基づく基準

望ましい景観

第5章 景観ガイドライン

(6) 用途

景観ガイドライン

基準	[賑わい景観まちすじ] ①建物低層部には出来る限り店舗、飲食店等の賑わい形成に資する機能を導入する。 ②建物1階には出来る限り駐車場を設置しないこととし、やむを得ず設置する場合は遮蔽する。
事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(長崎市大浦町)</p> <p>低層部と高層部のデザインに変化を持たせ、低層部に店舗等を導入した集合住宅。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(長崎市大浦町／長崎市都市景観賞奨励賞)</p> <p>駐車場を建物に組み込み、地上部に設置しないように配慮されている。</p> </div> </div>

5-2-2 開発行為等

(1) 開発行為等

景観形成基準

基準	[景観形成重点地区共通] ①法面は出来る限り緩やかな勾配とし、緑化等により周辺の自然環境及びまちなみとの調和に配慮する。 ②市街地景観の背景となる斜面緑地については、周辺の植生に配慮して緑化に努める。 ③擁壁は素材、表面処理の工夫、前面緑化等により、周辺の自然環境及びまちなみとの調和に配慮する。 ④敷地内にある良好な樹木、水辺等の自然資源をできる限り保全し、生態系に配慮して活用するように努める。 [東山手ゾーン・南山手Aゾーン・南山手Bゾーン・浪の平鍋冠山ゾーン] ①1ha以上の区域で造成を行う場合には、高さが5mをこえる法面を生ずる切盛土を伴わないものとする。
事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(長崎市出島町)</p> <p>法面を緩やかな勾配とし、緑化することで周辺の景観に配慮している。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(長崎市東山手町)</p> <p>長大な擁壁を地被類で緑化することで、通りの景観が大きく変化する。</p> </div> </div>

- 建築物・工作物
- 開発・変更行為
- 屋外広告物
- 夜間景観
- 駐車場
- 仮設物
- 位置
- 高さ
- 形態・意匠
- 色彩
- 緑化
- 用途

景観ガイドライン

基準

[景観まちすじ共通]

①張り出しスラブは設置しない。

[シンボルロード景観まちすじ、賑わい景観まちすじ、生活道路景観まちすじ]

①居留地時代の石積みを保全し、車の進入路や駐車場として開削しないよう努める。やむを得ず開削する場合は可能な限り石積みを残し、端部や進入路の舗装のデザインに配慮する。

事例



(長崎市南山手町)

居留地時代の石積と階段が保全されている。



(長崎市南山手町)

道路を開削した際の切土面を石積みで修景。



(長崎市興善町)

角地にある歴史ある石積みを保全しながら新築された病院。



(長崎市南山手町)

開削された擁壁には石積みをを用い、ピンコロ石と砂岩の板石で舗装された進入路。

コラム 石の積み方

石積みは、使われる石材や積み方によって様々な方法があります。このコラムでは、一般的な石積みの種類を示します。



並亀甲積み

亀の甲に似た面をもつ石材を積み上げる手法。表面をノミで整えたものもある。



雑石積み

自然石を不規則に積み立てる手法です。幅がそろっていない目地部には植物がみられることがある。



矢羽積み

雑割石を隙間なく積み上げる手法。表面はノミ跡があるものの平滑となっている。



布積み

方形に近い石材を横一列ごとに積み上げる手法。

出典：東山手・南山手地区歴史的環境デザイン設計業務報告書

第5章 景観ガイドライン

(2) 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積

景観形成基準

基準

[景観形成重点地区共通]

- ① 堆積物は道路など公共の場から見えないように配置を工夫するとともに、できる限り高さを抑える。
- ② そのままでは道路など公共の場から見える場合は、植栽や圧迫感のない塀の設置等による修景を行う。
- ③ 整然と集積・貯蔵し、敷地外に流出しないよう安全性にも配慮する。

事例



堆積物を植栽で遮蔽している。



圧迫感のない塀で遮蔽している。

5-2-3 屋外広告物

(1) 大規模屋外広告物

景観形成基準

基準

[地区共通]

- ① 長崎市景観計画で定められている大規模屋外広告物の景観形成基準は以下の通りとする。

(1) 共通要件

項目	景観形成基準
位置	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちなみの景観を構成する一員として、周辺のまちなみから突出しないように努めること ・ 遠景の山々又は海面若しくは景観資源に対する道路又は眺望場所（視点場）からの眺望を損なわないように、道路境界からの後退や高さを抑えるように努めること ・ 建築物に付随する場合は、建築物とのバランスを崩さず、建築物の前面に突出しない位置となるよう努めること
表示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財、史跡の周辺等、景観上重要な地点では、屋外広告物の掲出は極力行わないように努めること ・ 複数表示する場合は、大きさをそろえるか又は集合化に努めること
意匠	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記号化又は図案化によって文字数を減らし、シンプルにまとめるよう努めること ・ 周囲の良好な自然景観を阻害しないよう配置すること
色彩	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告物の地色は、マンセル表色系の彩度7以下のものとする
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告物の破損や塗料の剥げ落ち等による景観阻害を生じないよう努めること ・ 不要な看板を放置しないよう努めること

(2) 個別要件

種別	景観形成基準
屋上広告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 搭乗の広告物は設置しない ・ 建築物の塔屋部には設置しない ・ 支柱は、遮蔽する ・ 裏面は、覆いや塗装などを施す
突出広告・ポール型広告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告物が複数ある場合は、形状を統一する。統一できない場合は、集合化する

事例



ポール型広告の地色に高彩度のコーポレートカラーを使用せず、彩度7以下にしている。(長崎市銭座町)



屋上広告物を設置せず、壁面広告のコーポレートカラーの字色と文字色を反転して使用している。(長崎市松が枝町)

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

大規模野外広告物

大規模以外の屋外広告物

景観ガイドライン

基準

[景観まちすじ共通]

①大規模広告物は設置しない。

(2) 大規模以外の屋外広告物

景観形成基準

基準

[地区共通]

- ① 広告物は、色彩や形態が周囲の景観と調和したものとする。
- ② 屋上広告は設置しない。
- ③ 地上からの高さ 3m以上の部分におけるネオン管その他の照明を使用する広告物及び窓面広告は設置しない。

事例



周囲と調和した長崎居留地らしい洋風の意匠を取り込んだ突出し広告。(長崎市大浦町/長崎市都市景観賞奨励賞受賞)



周辺の自然と同系色の低彩度色彩でまとめられている広告板。(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)

景観ガイドライン

基準

[シンボルロード景観まちすじ、賑わい景観まちすじ]

- ① ポール型広告、広告塔、広告板は設置しない。
- ② 全ての屋外広告物は、可能な限り集約し、居留地を感じさせる洋風のデザインとする。
- ③ 壁面広告は、居留地時代のデザインを取り入れる。
- ④ 突出し看板は、軒より低い位置とする。
- ⑤ 高彩度のコーポレートカラーの使用を避け、やむを得ず使用する場合は、文字のみとする。
- ⑥ 軒先には、デザイン性の高いポップやメッセージボードなどを積極的に掲出し、賑わいの形成を図る。
- ⑦ デザインには「ナガサキタータン」を積極的に活用する。
- ⑧ ストリートフラッグ等を活用し、長崎居留地共通のブランド形成を図る。
- ⑨ デジタルサイネージは景観への影響が大きいことから、照度、輝度、表示内容等に十分に配慮する。
- ⑩ 夜間景観の向上に資する洗練された広告照明を行う。

[前項以外の景観まちすじ]

①原則、屋外広告物は設置しない。やむを得ず設置する場合は必要最小限とし、周辺の景観に配慮する。

景観法及び景観条例に基づく基準

望ましい景観

第5章 景観ガイドライン

建築物・工作物
開発・変更行為
屋外広告物
夜間景観
駐車場
仮設物

事例



(長崎市南山手町)
広告板や掲示板、フラッグが洋風のデザインで統一され、かつ集約されている。



(長崎市大浦町)
オランダ通りでは、居留地を感じさせる軒下の洋風小型袖看板が複数設置されている。



(長崎市松ヶ枝町)
地色を低彩度にしてロゴをシンプルに配したガソリンスタンドの屋外広告物。



(長崎市南山手町)
グラバー園内の施設の屋外広告物には積極的にナガサキタータンが使用されている。



(長崎市南山手町)
太めのゴシック体英字とシンプルな構成が印象的な居留地時代の壁面広告 (※3)



(長崎市大浦町)
高彩度のコーポレートカラーを使用せず、景観配慮色を使用したコンビニの壁面広告。



(埼玉県川越市)
軒先の小規模な広告物が賑わいを創出する並ぶ埼玉県川越市の「大正ロマン通り」。



(長崎市南山手町)
ナガサキタータンを活用したストリートフラッグがエリア内に共通して掲出されている。

※3 出典：華の長崎 アルバム長崎百年 秘蔵絵葉書コレクション

事例



(兵庫県神戸市)

周辺の夜間景観への調和のため、文字のみを内照する屋外広告物の照明。



(長崎市松が枝町／長崎市都市景観賞受賞)

建物のデザインに企業のシンボルマークを採用した広告手法。

5-2-4 夜間景観

景観ガイドライン

基準

【景観まちすじ共通】

① 下表の通りとする。

色温度	・ 2400-2700K 程度（電球色）とする。※
グレア対策	・ 光害とならないよう、周辺へのグレア対策を十分に行う。 ・ ポール灯を減らし鉛直面への照明、グレアに配慮した防犯灯を設置する。※
演色性の優先度	・ Ra90 以上とする。※
器具	・ LED を基本とし、洋風のデザインに統一する。※ ・ 敷地周辺の道路等を照らすブラケット照明を設置する。 ・ 分電盤等の付帯設備の位置や色彩にも配慮する。
オペレーション	・ 時間によるライトダウンを検討、住民・観光客いずれにも快適な光環境とする。※ ・ 建物からの漏れ光を演出する。 ・ 歴史的建造物を光で彩るイベントを開催する。

※は環長崎港夜間景観向上基本計画より引用

【景観まちすじ共通】 歴史的建造物

① 下表のとおりとする。

陰影	・ 1-15Lx 程度、繊細な建物へのライトアップを行う。※
鉛直面輝度	・ 建物のファサードや塀、緑の垣根を照らす。※

※は環長崎港夜間景観向上基本計画より引用

事例



(長崎市南山手町)

通りで照明の色温度や輝度が統一され、まとまった印象の夜間景観。



(長崎市諏訪町)

照明器具を電球色のグレアのないもので統一し、漏れ光が効果的な飲食店。

第5章 景観ガイドライン

建築物・工作物

開発・変更行為

屋外広告物

夜間景観

駐車場

仮設物

事例



(長崎市東山手町)

長崎居留地まつりのオランダ坂の光の演出。



(神奈川県横浜市)

歴史ある埠頭を光で彩るイベント「スマートイルミネーション横浜」。

景観ガイドライン

基準

①下表のとおりとする。

陰影	・1-15Lx 程度、繊細な建物へのライトアップを行う。※
鉛直面輝度	・建物のファサードや塀、緑の垣根を照らす。※

※は環長崎港夜間景観向上基本計画より引用

事例



(長崎市松が枝町)

旧香港上海銀行長崎支店記念館のライトアップ。



(長崎市南山手町/長崎照明探偵団の事例)

洋館の窓から漏れる自然のライトアップ。

5-2-5 駐車場

景観ガイドライン

基準

【景観まちすじ共通】

- ①町並みの連続性を保つため、公共空間から直接車両が見えないよう塀や生垣等で遮蔽する。
- ②設置する機器等、工作物の色彩ガイドラインを参考にしてグレーベージュ色やダークブラウン色とする。
- ③設置する屋外広告物は、屋外広告物のガイドラインを参考に周辺景観と調和したものとする。
- ④設置する照明は電球色（2700K程度）のグレアがないものとする。
- ⑤敷地内を可能な限り緑化する。

【賑わい景観まちすじ】

- ①商店街等に面した位置には、可能な限り駐車場の出入口を設置しない。

事例



(長崎市万屋町)

商店街に面する建物が解体され、駐車場となったことから、商店街の連続性を担保するために壁面を設けギャラリーとした。



(長崎市常盤町)

料金所周囲及び駐車場内の緑化を行っている事例。

5-2-6 仮設物

景観ガイドライン

基準

〔景観まちすじ共通〕大規模な工事現場

- ① 工事現場周辺は整理整頓を心がける。
- ② 仮囲いは、周囲の景観に配慮した低彩度の色彩とし、工事の状況等について市民に分かりやすく発信する媒体としてデザインに配慮した上で有効に活用する。
- ③ 工事看板は、デザインに配慮したものとする。

〔景観まちすじ共通〕

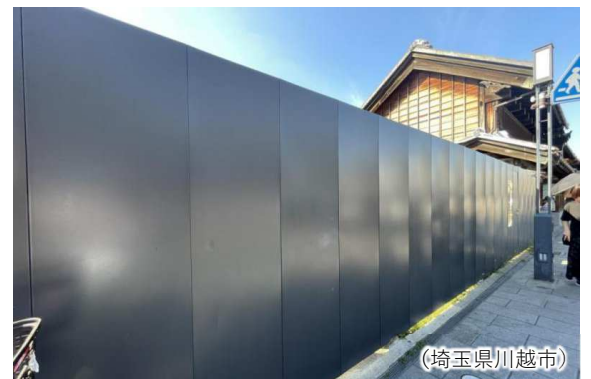
- ① 仮設の防護柵や看板等は、周囲の景観に配慮したものを使用する。

事例



(長崎市松ヶ枝町)

無機質になりがちな工事現場。



(埼玉県川越市)

低彩度の工事仮囲い。



(長崎市出島町)

仮囲いを活用した情報発信。



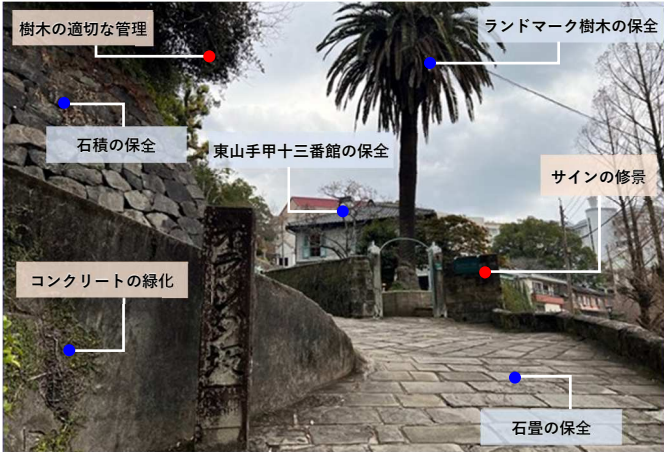
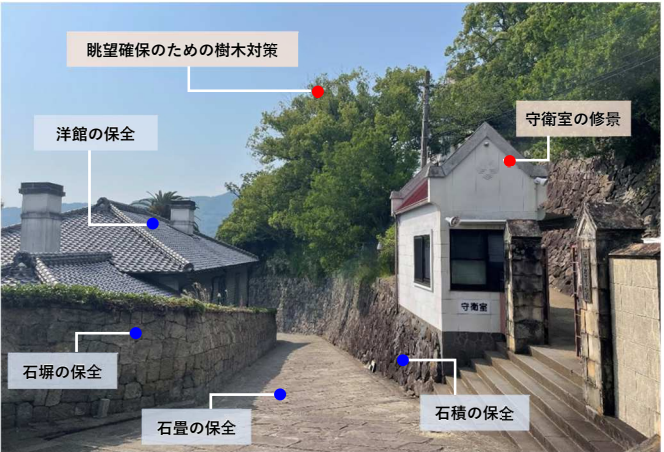
(埼玉県川越市)


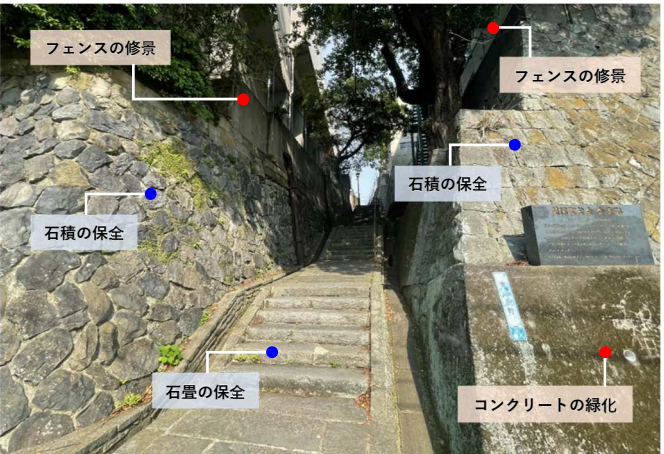
歴史的な情報発信と、デザインされたレイアウトで、住民や来訪者にも圧迫感が少ない。

第5章 景観ガイドライン

5-3 景観まちかどの景観ガイドライン

主要な景観まちかどについて、現況写真を用いて景観ガイドラインの内容を示します。

①オランダ坂（下）	②東山手十二番館前
<p>東山手地区屈指の観光地・写真スポット</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>オランダ坂と洋館の屋根が印象的な観光地</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>樹木の適切な管理</p> <p>ランドマーク樹木の保全</p> <p>石積の保全</p> <p>東山手甲十三番館の保全</p> <p>サインの修景</p> <p>コンクリートの緑化</p> <p>石畳の保全</p>	 <p>眺望確保のための樹木対策</p> <p>洋館の保全</p> <p>守衛室の修景</p> <p>石塀の保全</p> <p>石畳の保全</p> <p>石積の保全</p>

③オランダ坂（上）	④英国聖公会堂記念碑前
<p>歴史あるレンガ塀を通して見下ろす市街地景観</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>歴史ある石積みと石畳階段に囲まれた路地景観</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>樹木の適切な維持管理</p> <p>樹木の適切な管理</p> <p>レンガ塀の保全</p> <p>鉄柱の移設</p> <p>石畳の保全</p>	 <p>フェンスの修景</p> <p>フェンスの修景</p> <p>石積の保全</p> <p>石積の保全</p> <p>石畳の保全</p> <p>石積の保全</p> <p>コンクリートの緑化</p>

※保全：青色 改修：赤色

<p>⑤海星高校体育館横</p> <p>東山手で唯一海が見える歴史的な坂道</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>	<p>⑥東山手洋風住宅群（下）</p> <p>石橋電停方面から東山手地区へのエントランス</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：賑わい景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
	

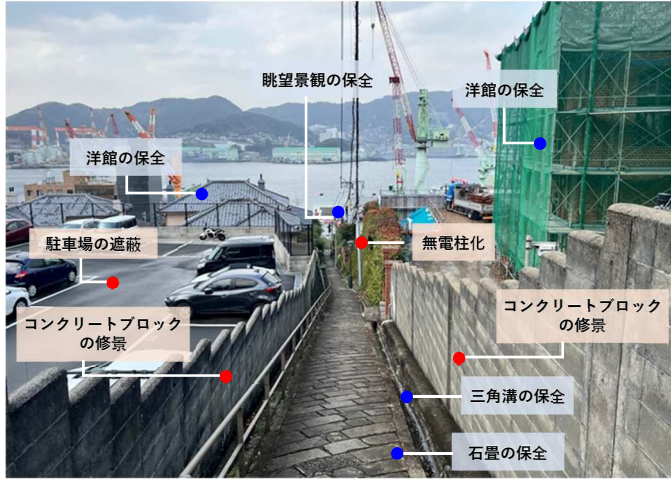

<p>⑦祈りの三角ゾーン</p> <p>神社、寺院、教会が見渡せる「重なる信仰」歴史的風致スポット</p> <p>景観計画：大浦Bゾーン 歴まちグランドデザイン：暮らし・賑わいゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>	<p>⑧グラバー坂（下）</p> <p>石畳の坂道に店舗が連なり、多くの観光客でにぎわう旅情高まるスポット</p> <p>景観計画：南山手Aゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：賑わい景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
	

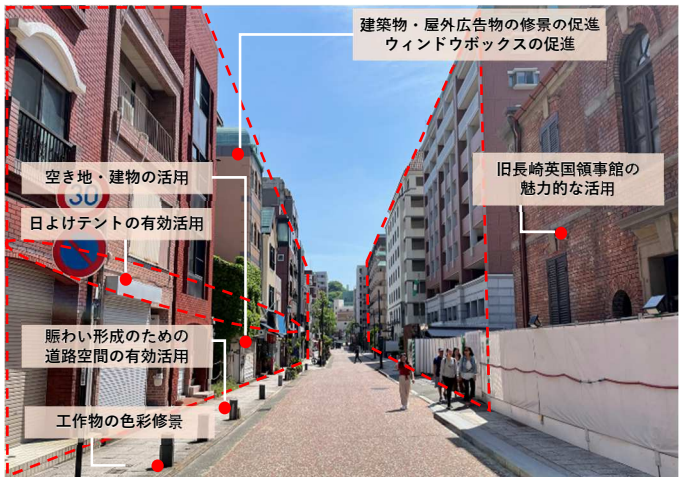
※保全：青色 改修：赤色

第5章 景観ガイドライン

<p>⑨グラバー坂（中）</p> <p>賑わいのある通り越しに旧香港上海銀行長崎支店、長崎港を見下ろす景観</p> <p>景観計画：南山手 A ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景～遠景 景観まちすじ：賑わい景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>⑩大浦天主堂前</p> <p>世界遺産の構成資産を正面から拝む長崎を代表する景観スポット</p> <p>景観計画：南山手 A ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：シンボルロード景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>Annotations: ブランター等による緑化の促進, 眺望景観の保全, 屋外広告物の修景, 旧香港上海銀行長崎支店の保全, 軒先の広告物の修景, 石畳の保全, 軒先の広告物の修景</p>	 <p>Annotations: 大浦天主堂の保全, 旧大司教館の保全, 手すりの色彩修景, 看板類の整理, 看板類の整理</p>
<p>⑪十六番館横</p> <p>歴史ある石畳と赤レンガと木陰が作り出す路地景観</p> <p>景観計画：南山手 A ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>⑫どんどん坂（下）</p> <p>歴史ある坂道が一直線に伸びる長崎でも珍しい路地景観</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>Annotations: 眺望を阻害する樹木対策, 眺望を阻害する工作物の除去, 建築物の修景の促進, 室外機の修景, 石畳の保全, 排水管の塗り替え, 建築物の修景の促進, レンガ塀の保全</p>	 <p>Annotations: 無電柱化, 植栽の適切な維持管理, 三角溝の保全, 掲示物の移設, 石畳の保全, サインの設置, コンクリートの緑化</p>

※保全：青色 改修：赤色

<p>⑬ どんどん坂（上）</p>	<p>⑭ 気象台横の坂（上）</p>
<p>歴史ある坂道が一直線に伸び、長崎へと繋がる観光スポット</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>歴史的建造物ホテルの開業で、今後、長崎居留地の代表的な景観へと発展が見込まれる</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>眺望景観の保全</p> <p>洋館の保全</p> <p>洋館の保全</p> <p>駐車場の遮蔽</p> <p>無電柱化</p> <p>コンクリートブロックの修景</p> <p>コンクリートブロックの修景</p> <p>三角溝の保全</p> <p>石畳の保全</p>	 <p>眺望景観の保全</p> <p>樹木の適切な維持・管理</p> <p>無電柱化</p> <p>眺望を阻害する樹木対策</p> <p>眺望景観の保全</p> <p>建築物の修景の促進</p> <p>道路の美化</p> <p>建物を建築する場合の景観配慮</p>

<p>⑮ 祈念坂</p>	<p>⑯ 旧長崎英国領事館周辺</p>
<p>石畳の路地の奥に長崎港が広がる奥行きのある景観で、夜景も人気のスポット</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>新地中華街方面からの長崎居留地エリアのゲートとなるスポット</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：暮らし・賑わいゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：賑わい景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>
 <p>眺望を阻害する工作物対策</p> <p>眺望景観確保のための樹木対策</p> <p>建物の適切な管理</p> <p>コンクリートブロックの修景</p> <p>修繕時のデザインの徹底</p> <p>石畳の保全</p>	 <p>建築物・屋外広告物の修景の促進 ウインドウボックスの促進</p> <p>空き地・建物の活用</p> <p>日よけテントの有効活用</p> <p>賑わい形成のための道路空間の有効活用</p> <p>工作物の色彩修景</p> <p>旧長崎英国領事館の魅力的な活用</p>

※保全：青色 改修：赤色

第5章 景観ガイドライン

<p>⑰石橋電停周辺</p> <p>「地域のゲート」として、暮らしと観光が混ざり合う賑わい景観</p> <p>景観計画：大浦Aゾーン 歴まちグランドデザイン：暮らし・賑わいゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：シンボルロード景観まちすじ（※p55 対応）</p>	<p>⑱大浦天主堂電停周辺</p> <p>「交流の結節点」として、様々な人が集まる長崎居留地の中心的な賑わい景観</p> <p>景観計画：大浦Aゾーン 歴まちグランドデザイン：暮らし・賑わいゾーン 景観タイプ：近景 景観まちすじ：シンボルロード景観まちすじ（※p55 対応）</p>
<p>建築物・屋外広告物の修景の促進 ウィンドウボックスの促進</p> <p>信号機の色修景</p> <p>街路灯の修景</p> <p>工作物の色彩修景</p> <p>電話ボックスの修景</p> <p>ベンチの修景</p> <p>コンクリートの修景</p>	<p>無電柱化</p> <p>市営松が枝第二駐車場の撤去</p> <p>無電柱化</p> <p>屋外広告物の修景</p> <p>屋外広告物の修景</p> <p>工作物の色彩修景</p>

<p>⑲浪の平交差点</p> <p>新長崎港松が枝国際ターミナルの整備により、長崎居留地の新しい「海のゲート」</p> <p>景観計画：臨海ゾーン 歴まちグランドデザイン：海のゲートウェイゾーン 景観タイプ：近景～中景 景観まちすじ：シンボルロード景観まちすじ（※p55 対応）</p>	<p>⑳東山手洋風住宅群（上）</p> <p>連続した洋館の屋根並みと大浦の町並みが印象的な奥行感のある景観</p> <p>景観計画：東山手ゾーン 歴まちグランドデザイン：文教・未来創造ゾーン 景観タイプ：近景～中景 景観まちすじ：その他</p>
<p>樹木の適切な管理</p> <p>建築物・屋外広告物の修景の促進</p> <p>建築物・屋外広告物の修景の促進</p> <p>工作物の色彩の変更</p> <p>工作物の色彩修景</p> <p>賑わい形成に資する機能の導入促進</p>	<p>電線類への対策</p>

※保全：青色 改修：赤色

5-4 主要な眺望点で推奨される取組み


主要な眺望点について、現況写真用いて景観ガイドラインの内容を示します。

②①大浦展望公園	②②鍋冠山展望台
<p>東山手から大浦の市街地への眺望</p> <p>景観計画：大浦 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：中景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>	<p>稲佐山と双壁をなす人気の夜景スポット</p> <p>景観計画：浪の平鍋冠山ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
	

②③グラバースカイロード	②④旧スタイル記念学校前
<p>手軽に楽しむことができる絶景スポット</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：中～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>	<p>新たに整備された南山手伝建地区を見渡すスポット</p> <p>景観計画：南山手 B ゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：中景 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
	

※保全：青色 改修：赤色

第5章 景観ガイドライン

<p>②5旧グラバー住宅前</p> <p>明治日本の産業革命遺産に思いを馳せる眺望</p> <p>景観計画：南山手Bゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：遠景（景観計画における重要な視点場、世界遺産の視 点場） 景観まちすじ：生活道路景観まちすじ（※p55 対応）</p>	<p>②6浪の平空中散歩道のベンチ</p> <p>長崎港と稲佐山が見渡せる眺望</p> <p>景観計画：浪の平鍋冠山ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※p55 対応）</p>
	

<p>②7金刀比羅神社</p> <p>歴史的なつながりのある金比羅山を見渡す</p> <p>景観計画：浪の平鍋冠山ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：遠景 景観まちすじ：その他</p>	<p>②8グラバー園（動く歩道乗り換え場所）</p> <p>グラバー園内から学びの丘・東山手を見渡す</p> <p>景観計画：南山手Bゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：遠景 景観まちすじ：賑わい景観まちすじ（※p55 対応）</p>
	



※保全：青色 改修：赤色


<p>⑳旧三菱第2ドックハウス</p>	<p>㉑現長崎港松が枝国際ターミナル屋上</p>
<p>グラバー園最上部から園内、長崎港に広がるパノラマを楽しむ</p> <p>景観計画：南山手Bゾーン 歴まちグランドデザイン：交流拡大ゾーン 景観タイプ：近景～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>	<p>海のゲートから南山手を見渡す</p> <p>景観計画：松が枝埠頭ゾーン 歴まちグランドデザイン：海のゲートウェイゾーン 景観タイプ：近景～中景 景観まちすじ：シンボルロード景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
 <p>樹木の適切な管理</p>	 <p>建築物の修景の促進</p>

<p>㉒小曽根乾堂公園</p>	<p>㉓浪平小学校跡地</p>
<p>浪の平の町並みを一望できる隠れたスポット</p> <p>景観計画：浪の平鍋冠山ゾーン 歴まちグランドデザイン：斜面地エコライフゾーン 景観タイプ：中景～遠景 景観まちすじ：その他</p>	<p>広場整備が予定されている新たな眺望スポット</p> <p>景観計画：浪の平鍋冠山ゾーン 歴まちグランドデザイン：歴史・暮らし散策ゾーン 景観タイプ：近景～遠景 景観まちすじ：路地景観まちすじ（※ p55 対応）</p>
 <p>電線への対策</p>	 <p>浪平小跡地の整備</p> <p>眺望景観確保のための樹木対策</p>

※保全：青色 改修：赤色

第5章 景観ガイドライン

<p>③③大浦天主堂</p> <p>西坂で殉教した日本二十六聖人にゆかりのある大浦天主堂から西坂の丘を望む</p> <p>景観計画： 南山手Bゾーン 歴まちグランドデザイン： 交流拡大ゾーン 景観タイプ： 近景～遠景 景観まちすじ： 路地景観まちすじ（※ p 55 対応）</p>	<p>③④湾央北</p> <p>長崎港から望む東山手・南山手、鍋冠山の立体的な景観</p> <p>景観計画： - 歴まちグランドデザイン： - 景観タイプ： 遠景 景観まちすじ： その他</p>
 <p>西坂の丘への眺望の保全</p> <p>樹木の適切な管理</p>	 <p>大浦天主堂への眺望保全</p> <p>旧香港上海銀行長崎支店</p> <p>長崎居留地のファサードとなる景観形成</p>

<p>③⑤湾央中</p> <p>長崎港から2つの世界遺産を見上げる景観</p> <p>景観計画： - 歴まちグランドデザイン： - 景観タイプ： 遠景 景観まちすじ： その他</p>
 <p>鍋冠山</p> <p>長崎居留地のファサードとなる景観形成</p>

※保全：青色 改修：赤色

